

患者向医薬品ガイド

2023年6月作成

ロドピン錠 25mg
ロドピン錠 50mg
ロドピン錠 100 mg
ロドピン細粒 10%
ロドピン細粒 50%

【この薬は？】

販売名	ロドピン錠 25mg Lodopin Tablets 25mg	ロドピン錠 50mg Lodopin Tablets 50mg	ロドピン錠 100mg Lodopin Tablets 100mg
一般名	ゾテピン Zotepine		
含有量	1錠中ゾテピン 25mg	1錠中ゾテピン 50mg	1錠中ゾテピン 100mg

販売名	ロドピン細粒 10% Lodopin Fine Granules 10%	ロドピン細粒 50% Lodopin Fine Granules 50%
一般名	ゾテピン Zotepine	
含有量	1 g 中ゾテピン 100 mg	1 g 中ゾテピン 500 mg

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

さらに詳しい情報として、PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」
<http://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html> に添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

- ・この薬は、精神神経用剤と呼ばれるグループに属する薬です。
- ・この薬は、脳内の神経伝達物質の受容体に作用してそのバランスを整えます。
- ・次の病気の人に処方されます。

統合失調症

- ・この薬は、体調がよくなったと自己判断して使用を中止したり、量を加減したりすると病気が悪化することがあります。指示どおりに飲み続けることが重要です。

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

○次の人は、この薬を使用することはできません。

- ・昏睡状態の人、循環虚脱状態の人
- ・バルビツール酸誘導体や麻酔剤などの中枢神経抑制剤の強い影響下にある人
- ・アドレナリン(ボスミン)を使用している人(アドレナリンをアナフィラキシーの救急治療に使用する場合を除く)
- ・過去にロドピンに含まれる成分や、フェノチアジン系化合物およびその類似化合物による過敏症のあった人

○次の人は、原則としてこの薬を使用することはできません。

- ・皮質下部の脳障害(脳炎、脳腫瘍、頭部外傷後遺症など)の疑いがある人

○次の人は、慎重に使う必要があります。使い始める前に医師または薬剤師に告げてください。

- ・肝臓に障害のある人、または血液障害のある人
- ・褐色細胞腫、動脈硬化症あるいは心臓に障害の疑いのある人
- ・重い喘息、肺気腫、呼吸器感染症などにかかっている人
- ・てんかんなどのけいれんをおこす疾患を有する人、または過去にてんかんなどのけいれんがあった人
- ・高齢の人
- ・高温環境にある人
- ・脱水の人や栄養状態の悪い人

○この薬には併用してはいけない薬[アドレナリン(アナフィラキシーの救急治療に使用する場合を除く)(ボスミン)]や併用を注意すべき薬、接触に注意すべき薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使い方は？】

●使用量および回数

飲む量と回数は、あなたの症状などにあわせて、医師が決めます。
通常、成人の飲む量および回数は、次のとおりです。

ロドピン錠 25mg、50mg または 100mg を組み合わせて飲むことがあります。

販売名	ロドピン錠 25mg	ロドピン錠 50mg	ロドピン錠 100mg
1 日量	75～150mg		

回数	1日量を数回に分けて飲みます。	
----	-----------------	--

販売名	ロドピン細粒 10%	ロドピン細粒 50%
1日量	0.75～1.5g	0.15～0.3g
回数	1日量を数回に分けて飲みます。	

1日 450mg まで増量することができます。

●**どのように飲むか？**

コップ 1 杯程度の水またはぬるま湯で飲んでください。

●**飲み忘れた場合の対応**

決して 2 回分を一度に飲まないでください。気がついた時に、1 回分を飲んでください。ただし、次に飲む時間が近い場合は 1 回とばして次の時間に 1 回分を飲んでください。

●**多く使用した時（過量使用時）の対応**

傾眠（眠気でぼんやりする）、昏睡、血圧低下、錐体外路症状（首のねじれやつっぱり、眼球が上を向く、筋肉のこわばり、手足のふるえやこわばり、動きが遅い）などの症状があらわれる可能性があります。その他に、激越（落ち着きがない、感情が激しくたかぶる）と情緒不安（気が変わりやすい、気分が落ち着かない）、けいれん、口渇、腸閉塞（嘔吐（おうと）、むかむかする、激しい腹痛、排便・排ガスの停止）、心電図変化および不整脈等があらわれる可能性があります。いくつかの症状が同じような時期にあらわれた場合は、使用を中止し、ただちに医師に連絡してください。

【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

- ・眠気、注意力・集中力・反射能力などの低下がおこることがあるので、自動車の運転などの危険を伴う機器の操作は行わないようにしてください。
- ・抗精神病薬を使用している人において、肺塞栓症（突然の息切れ）、静脈血栓症（下肢のむくみ・痛み）などが報告されています。長時間動かないでじっとしている人、長期間病床にある人、肥満の人、脱水状態の人は特にこれらの症状に注意してください。
- ・妊婦または妊娠している可能性のある人は医師に相談してください。
- ・授乳中の方は授乳を避けてください。
- ・アルコール飲料はこの薬に影響しますので、控えてください。
- ・他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を飲んでいることを医師または薬剤師に伝えてください。

副作用は？

特にご注意ください重大な副作用と、それぞれの主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、それぞれの重大な副作用ごとに記載した主な自覚症状のうち、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

重大な副作用	主な自覚症状
悪性症候群 (Syndrome malin) あくせいしょうこうぐん (シンドローム マリン)	38° C 以上の発熱、ふるえ、意識がうすれる、考えがまとまらない、判断力が低下する、飲み込みにくい、筋肉のこわばり
心電図異常 しんでんずいじょう	めまい、気を失う
麻痺性イレウス まひせいイレウス	吐き気、嘔吐、激しい腹痛、食欲不振、腹がはる、便がでない
痙攣発作 けいれんほっさ	けいれん、ひきつけ、意識がなくなる、手足のつっぱり、手足の筋肉のふるえ
無顆粒球症 むかりゅうきゅうしょう	発熱、のどの痛み
白血球減少 はっけつきゅうげんしょう	発熱、のどの痛み
肺塞栓症 はいそくせんしょう	突然の息切れ、胸の痛み、血を吐く
深部静脈血栓症 しいんぶじょうみやくけっせんしょう	下肢のむくみ、手足の爪が青紫～暗紫色になる、下肢の痛みとはれ

同類薬（フルフェナジンなど）であらわれる、特にご注意ください重大な副作用と、それぞれの主な自覚症状を記載しました。この薬でもあらわれる可能性があります。副作用であれば、それぞれの重大な副作用ごとに記載した主な自覚症状のうち、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。







重大な副作用	主な自覚症状
遅発性ジスキネジア ちはつせいジスキネジア	意志に反して舌を動かしたり、出し入れしたり、絶えず嚙むような口の動き、意志に反して体が動く
抗利尿ホルモン不適合分泌症候群 (SIADH) こうりょうホルモンふてきごうぶんびつしょうこうぐん (エスアイエイディエイチ)	けいれん、意識の低下、頭痛、吐き気、嘔吐、食欲不振

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。これらの症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

部位	自覚症状
全身	38°C 以上の発熱、ふるえ、意志に反して体が動く、けいれん、発熱、ひきつけ
頭部	意識がうすれる、考えがまとまらない、判断力が低下する、意識の低下、頭痛、意識がなくなる、めまい
口や喉	飲み込みにくい、意志に反して舌を動かしたり、出し入れしたり、絶えず嚙むような口の動き、のどの痛み、血を吐く
胸部	吐き気、突然の息切れ、胸の痛み、
腹部	吐き気、嘔吐、激しい腹痛、食欲不振、腹がはる

部位	自覚症状
手・足	下肢のむくみ、手足の爪が青紫～暗紫色になる、下肢の痛みとはれ、手足のつっぱり、手足の筋肉のふるえ
筋肉	筋肉のこわばり
便	便が出ない
その他	気を失う

【この薬の形は？】

販売名	ロドピン錠 25mg	ロドピン錠 50mg	ロドピン錠 100mg
PTPシート			
形状	糖衣錠 	糖衣錠 	糖衣錠 
直径	5.6 mm	7.4 mm	10.0 mm
厚さ	3.1 mm	4.2 mm	5.2 mm
重さ	75 mg	180 mg	370 mg
色	白色	白色	白色
識別コード	f 621	f 651	f 611

販売名	ロドピン細粒 10%	ロドピン細粒 50%
形状	細粒	細粒
色	白色	白色

【この薬に含まれているのは？】

販売名	ロドピン錠 25mg	ロドピン錠 50mg	ロドピン錠 100mg
有効成分	ゾテピン	ゾテピン	ゾテピン
添加物	乳糖水和物、トウモロコシデンプン、ヒドロキシプロピルセルロース、結晶セルロース、ステアリン酸マグネシウム、白糖、アラビアゴム、タルク、酸化チタン、ポリオキシエチレン（105）ポリオキシプロピレン（5）グリコール、カルナウバロウ	乳糖水和物、トウモロコシデンプン、ヒドロキシプロピルセルロース、結晶セルロース、クロスカルメロースナトリウム、ステアリン酸マグネシウム、白糖、アラビアゴム、タルク、酸化チタン、ポリオキシエチレン（105）ポリオキシプロピレン（5）グリコール、カルナウバロウ	乳糖水和物、トウモロコシデンプン、ヒドロキシプロピルセルロース、結晶セルロース、ステアリン酸マグネシウム、白糖、アラビアゴム、タルク、酸化チタン、ポリオキシエチレン（105）ポリオキシプロピレン（5）グリコール、カルナウバロウ
販売名	ロドピン細粒 10%		ロドピン細粒 50%
有効成分	ゾテピン		ゾテピン
添加物	乳糖水和物、トウモロコシデンプン、デキストリン	乳糖水和物、トウモロコシデンプン、デキストリン	

【その他】

●この薬の保管方法は？

- ・直射日光と湿気を避けて室温（1～30℃）で保管してください。
- ・子供の手の届かないところに保管してください。

●薬が残ってしまったら？

- ・絶対に他の人に渡してはいけません。
- ・余った場合は、処分の方法について薬局や医療機関に相談してください。

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

- ・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。

製造販売会社：LTL ファーマ株式会社